

<ニコニコ委員会>

鴨志田敏彦委員

渡邊会長→「嶋会員、卓話よろしくお願ひいたします」。井上幹事→「嶋会員、本日の卓話よろしくお願ひいたします」。大矢会員→「11日の誕生日に、子供、孫、16人で祝ってくれました」。安藤亨会員→「嶋会員、初の卓話、がんばって!!」。碓井会員→「今日から乗り合いタクシーが動き出しました」。大西会員→「先日のゴルフコンペ、同伴者に恵まれて、お陰様で優勝できました。有難うございました」。以下、感謝を込めてニコニコへ。北島会員、安藤登会員、寺尾会員、箕輪会員、鈴木会員、中村会員、岡本会員、服部会員、嶋会員、伊藤紀久夫会員、小塚会員、安藤志子会員、佐々木会員、中島会員、鴨志田敏彦会員。

<ロータリー財団委員会>

鴨志田敏彦委員

大西会員より「誕生日のお祝いを有難うございました」ということでいただきました。

<出席委員会報告>

中村会員

	会員	出席	欠席	メイク	出席率
第1387回	47	31	16		65.96%
第1386回	47	40	7	4	93.12%

<米山奨学委員会>

中島委員長

玉井会員→「家内の誕生日に“こちょうらん”を頂きました。ありがとうございました」。大西会員→「入会させていただきまして1周年とのこと、皆様の温かいご配慮で、心地よく過ごさせていただいております。今後共よろしくお願ひ致します」。ということでした。ありがとうございました。

<ニコニコ・財団・米山委員会報告>

	今回		累計	
ニコニコ	21件	21,000円	815件	877,000円
財団	1件	10,000円	26件	251,000円
米山	2件	20,000円	34件	393,000円

本日のプログラム

<会員卓話>

嶋元会員

昨年9月に入会させていただきました。本日は私の

生い立ちや家族、専門の薬のことをお話したいと思います。私は、昭和28年生まれの53歳です。育ったのは町田ですが、生まれは柿生の駅前にある母の実家。柿生に移ったのは私が17歳のときで、母が今の場所で化粧品店を始めるためでした。私はその後、薬学科に進み、昭和50年に薬剤師に。5年間製薬会社に勤め、昭和55年、現在妹が開いている喫茶店「一休み」の場所に薬局を開設。4年前に、現在のタクシー乗り場の前の場所に移りました。

家族は両親と家内、息子2人、娘1人。父はもうすぐ84歳ですが、ゴルフが好きで、2年ほど前にエイジシューターを実現。母は現在も化粧品店をしています。妻とは22年前に結婚し、翌年に長男、翌々年に次男、その1年後に長女が誕生。長男は柿生小・中学校、麻生高校を経て薬科大学に。次男は柿生小、桐光学園中学校・高校へ進み、やはり薬科大学に在籍中。長女も柿生小から桐光学園中学校・高校に進み、先日推薦で看護学校進学が決まりました。

さて、薬について。薬は医療用薬品と一般用医薬品とに分かれています。現在は、医師が薬を処方し、薬局で薬剤師が調剤する「医薬分業」が、全国平均50.1%、神奈川県では69.1%となり、3人に2人が医薬分業を経験しています。薬剤師の役割は、1患者が医師の指示どおりの服薬をできるように、薬の使用方法をわかりやすく説明すること、"薬の相互作用やアレルギー反応、禁忌、治療の重複がないかどうか処方内容を検討することです。薬には、ベネフィット(効き目)と、リスク(副作用)があり、リスクを最小限に抑え、ベネフィットを最大限に高めることが、最良の薬物治療。それには、薬の効能、使用法、リスクなどの情報が非常に重要です。薬の効き目を高めるには、使用法、使用量などをきちんと守ること。また、自分が服用している薬の効き方、予想されるリスクなども理解しておく必要があります。とくに副作用を防ぐには、正しい知識をもって、薬と上手につき合うことが大切。そのために私たち薬剤師は薬の情報提供を行い、説明書やお薬手帳(重複投与、相互作用の防止)などをお渡ししています。